

# ベーシックマスター 英語重要構文

## It を用いた構文 (1) 形式主語構文

※ポイント 「It = to V 構文」「It = that 構文」→ it は to V / that S + V を指す

It is 形容詞 / 名詞 (for ～) to V : (～が) V することは…だ

It is 形容詞 / 名詞 that S + V (完全文) : S が V することは…だ

- ① 彼が怒るのは当然だ。

It is natural for him to get angry.

- ② 私を手伝ってくれるとはあなたは親切だ。

It was kind of you to help me.

- ③ 彼が怒るのは当然だ。

It is natural that he should get angry.

【of + 人を使う形容詞】…人の性質を表す形容詞

親切な : kind / good / nice

賢い : clever / wise

バカな : stupid / foolish

賢明な : sensible

思いやりのある : considerate

残酷な : cruel

失礼な : rude

不注意な : careless

無情な : heartless

軽率な : thoughtless

[例題] 次の日本文に合うように ( ) 内に適語を入れなさい。

- (1) 学校に傘を忘れてくるなんて、あなたは不注意だったね。

It ( ) ( ) ( ) you to leave your umbrella at school.

- (2) 彼女が来れないのは残念です。 [a pity : 残念だ]

( ) ( ) a pity ( ) she cannot come.